

高崎健康福祉大学 理科スクール

～分析化学・生命科学の実験を体験しよう！～



日時 令和4年8月10日（水）

テーマ1, 2 9:00～12:00, テーマ3 13:00～16:00

場所 高崎健康福祉大学 1号館・9号館・10号館

実施学科 健康栄養学科・子ども教育学科・生物生産学科

対象 中学生～高校2年生（定員：各テーマ20名）

費用 無料（保険に加入，保険料は大学で負担）

実施テーマ 午前のみ参加，午後のみ参加，午前・午後両方参加が可能です。

- 1) 分析機器を使って，食べ物の塩分量を調べてみよう
- 2) 醤油の味の違いを調べてみよう
- 3) 試験管内で光るタンパク質をつくってみよう

申込みフォーム・二次元バーコード 締切：令和4年7月31日（日）

<https://forms.gle/5STHXjbgNatpW821A>

（各テーマの実施場所など詳細は後日メールにて連絡いたします。携帯・スマホのアドレスの場合 @takasaki-u.ac.jp のPCメールを受信可能な設定にしてください）



各テーマの内容および問い合わせ先

1) 分析機器を使って、食べ物の塩分量を調べてみよう

(健康栄養学科) 9:00~12:00, 定員 20 名

塩分は生きるうえで必要不可欠な栄養素ですが、過剰に摂りすぎると健康を損なうこととなります。普段の食べ物に含まれる塩分量を電気伝導度計（電気の通しやすさ）や原子吸光光度計（炎色反応）などの分析機器を使って調べます。

2) 醤油の味の違いを調べてみよう（生物生産学科）

9:00~12:00, 定員 20 名

醤油は身近な発酵調味料として食卓を支えています。国内には多様な醤油があり、性質の違いは料理の味に大きく影響します。醤油の種類を学び、味の違いについて体験と実験から明らかにします。

3) 試験管内で光るタンパク質をつくってみよう（子ども教育学科）

13:00~16:00, 定員 20 名

生物は、細胞内でタンパク質を合成しています。タンパク質の設計図（DNA）とタンパク質合成装置（リボソーム）、材料（アミノ酸）を用いて、試験管内で緑色に蛍光するタンパク質（GFP）を合成します。

●お問い合わせ先

高崎健康福祉大学 理科スクール担当：片山・木幡

E-mail: sm-rikaschool@takasaki-u.ac.jp 代表 TEL: 027-352-1290

表面の申込みフォームや二次元バーコードが利用できない場合は、上記アドレスまで E-mail にて申し込み下さい（保護者のメールで保護者の方が代筆して送信でも可）。件名に「理科スクール申し込み」と記入し、本文に ①連絡可能なメールアドレス、②氏名、③氏名ふりがな、④学校名、⑤学年、⑥自宅郵便番号、⑦自宅住所、⑧連絡可能な電話番号、⑨希望する実験テーマ名（午前のみ参加、午後のみ参加、午前・午後両方参加が可能）を記入して下さい（応募状況により希望とは別の方のテーマへの参加を検討して頂く場合があります）。

※ 定員になり次第、募集を締め切らせて頂きます。

※ 参加人数が 10 名に達しないテーマは、原則中止とさせていただきます。

※ お送り頂いた個人情報は実験中の怪我に備える保険への加入手続き、悪天候等のため中止する場合その他の連絡に使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

※ 当日、様子を写真に撮らせて頂き、ホームページ等に掲載させて頂く場合があります。あらかじめご了承下さい。

※ 後日、実験結果に関する質問等にも対応いたします。但し、本学を改めて来訪される場合、保険の対応はありません。